

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1	施設名	仙台市燕沢児童館
2	指定管理者	公益財団法人仙台ひと・まち交流財団
3	指定期間	平成29年4月1日から平成34年3月31日まで
4	施設の利用状況	<p>《利用者数》 23,055人 (前年度比 107.4%) 平成28年度 21,469人 平成27年度 21,006人 平成26年度 23,923人</p> <p>《事業》 児童に健全な遊びを与え、その健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とした児童厚生施設としての事業</p>
5	収支の状況	<p>《費用》</p> <p style="text-align: right;">()は前年度決算額</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者に支払った費用, 36,778千円 (31,552千円) ・ その他市が負担した費用 0千円 (0千円) <p>《収入》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 0千円 (0千円)
6	利用者の声	<p>《実施状況》 利用者アンケート, 児童館地域連絡会, 児童クラブ保護者懇談会を実施。</p>

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	児童館の設置目的を踏まえた施設運営上の基本方針を定め、管理運営団体が作成した「オリエンテーションブック」を用いて職員への共通理解を図るとともに、館内掲示、ホームページ等で利用者にも周知している。また、地域特性やニーズを踏まえながら各事業に取り組み、施設目的の達成に努めている。	S
II 施設の運営管理体制	職員の配置や業務内容の共有、開館の実績、経理書類の作成、個人情報の保護等について適切な運営管理体制が構築されている。また、施設内外の日常点検及び定期点検、マニュアル等の整備、毎月の避難訓練の実施等、安全に留意した運営に取り組んでいる。また、管理運営団体作成の「保健・安全マニュアル」に加え、児童館独自の「事故・けがの防止マニュアル」も作成し、事故防止に努めている。	S
III 施設・設備の維持管理	日常的・定期的な保守点検や清掃により、建物、設備、外構等が適切に維持管理されている。備品や鍵の管理も適切に行われているほか、施設内外の巡回や仙台市環境行動計画に則った取組みが実施されており、安全で快適な環境が保たれている。	S
IV サービスの質の向上	名札の着用、館内掲示による職員紹介、児童館だよりの発行やホームページの更新による利用情報の提供等、利用者が利用しやすい環境作りに取り組んでいる。また、各種研修への参加を通して職員の専門性を高めているほか、意見箱の設置、アンケートの実施等を通して利用者のニーズを把握し、施設運営に生かすなど、サービスの質の向上に努めている。	S
V 施設固有の基準	児童クラブにおいては、保護者懇談会後に親子ゲームを実施し保護者間交流や親子交流を図っている。また、新規登録や1年生の保護者を対象に個人面談を実施し家庭と連携した育成支援に努めている。「吹奏楽演奏会」「国際交流」「科学遊び」等の多様な行事は、小学生、中学生、地域住民との異年齢交流や世代間交流の機会となっている。	S

三 その他特に評価すべき優れた取組み

(指定管理者の優れた取組みを評価する 加点要素)

評価すべき取組み		取組み状況
1		
2		
3		
加点点評価		—

四 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台ひと・まち交流財団）による自己評価》
<p>地域関係団体と深い関わりを持って、児童館運営を行ってきました。地域の学校との関係で言うと、燕沢小学校とは年3回の「出前児童館」等で、西山中学校とは「吹奏楽演奏会」や「職場体験」「国際交流」等で、仙台三高とは「科学遊び」等で交流を図っています。どの行事も、子供たちがたいへん楽しみにしていて、地域の皆さんも参観されています。</p> <p>児童館は「出前児童館」だけでなく、地域の「学区民祭り」「俺たちの祭り」「バルシアテラスパーティー」等のお祭りでは小学生向けのゲームコーナーを担当して、工作も含めてたくさんの地域の皆さんに楽しんでいただいています。反対に「児童館まつり」は、児童クラブ保護者、燕沢小おやじの会、少年野球クラブ、交通安全協会、ゆうゆう会、老人クラブ、子育て支援クラブ、民生委員児童委員協議会、体育振興会、文化振興会、地域ボランティアの方々等、たくさんの皆さんの応援を受けて、出店やゲームコーナー等が盛大に開催され、地域の皆さんも楽しみに待っている燕沢地区のお祭りの一つになっています。</p> <p>サテライトとして利用させていただいているのが、特別養護老人ホームバルシアです。子供たちは玄関で元気よく挨拶をして中に入り、和室で宿題をしたりゲームをしたりして、楽しく過ごしています。また、子供たちの日頃のクラブ活動の練習の成果を発表する場として、バルシア利用者の方々に歌やダンスをご覧いただいています。さらに、バルシアの避難訓練にも、当日利用している子供たちが参加する予定です。</p> <p>燕沢地区は歴史的な建物や史跡をはじめ、地域資源に恵まれている地区でもあります。地域探検として善應寺を訪れ、座禅体験や史跡見学等を通して、歴史を中心とした学習をしています。バス営業所を訪れた時は、体験乗車やバス洗車場見学等、子供たちが目を輝かせて普段できない経験を楽しんでいます。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>町内会、社会福祉協議会、民生委員児童委員、体育振興会、PTA等、地域の諸団体が参加する児童館まつりは、地域の祭りとして定着しており、幅広い世代が集う場となっている。児童館が地域全体をつなぐ役割を果たしている。また、地域の祭りや高齢者施設の祭りにも参加し、小学生コーナーを設けるなど、積極的に地域との関わりを持っている。</p> <p>高齢者施設訪問や善應寺での座禅体験、市バス営業所見学など、地域資源を活動に生かし、自然や歴史、人との触れ合いの中から子どもたちが地域を知り地域とつながるきっかけとなる取り組みを行っている。</p> <p>乳幼児対象事業では、登録制のクラブや自由参加のサロンなど、乳幼児親子が気軽に参加できる遊びや母親がリフレッシュできるプログラムを提供している。また、子育て支援クラブや子育てサークル、保育所子育て支援室の保育士等と連携した活動も多く、子育て支援の輪が広がっており、評価できる。</p>	S

◎ 評価担当課（施設所管課） 子供未来局子供育成部児童クラブ事業推進室